

令和3年度京都府立南陽高等学校附属中学校使用教科用図書一覧

令和3年度から使用開始

教科・種目	発行者	教科書名
国語	東京書籍	新しい国語
書写	光村図書	中学書写
社会(地理的分野)	帝国書院	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
社会(歴史的分野)	山川出版社	中学歴史 日本と世界
社会(公民的分野)	東京書籍	新しい社会 公民
地 図	帝国書院	中学校社会科地図
数 学	数研出版	これからの数学
理 科	振興出版社啓林館	未来へひろがるサイエンス
音楽(一般)	教育芸術社	中学生の音楽
音楽(器楽合奏)	教育芸術社	中学生の器楽
美 術	光村図書	美術
保健体育	大修館書店	最新 中学校保健体育
技術・家庭(技術)	東京書籍	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology
技術・家庭(家庭)	教育図書	新しい技術・家庭 家庭分野 くらしを創造する
英 語	振興出版社啓林館	BLUE SKY English Course
特別の教科 道徳	東京書籍	新しい道徳

京都府立南陽高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
国語	新しい国語	2	東 書	<p>思考力、判断力、表現力等を系統的・発展的に育成し、主体的・対話的で深い学びを引き出す教材の取り扱い、また古典教材や資料については高等学校との関連を検討し、本書が適切であると考え。</p> <p>◇思考力、判断力、表現力等を育成し、主体的な学びを引き出す教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと・聞くこと」「書くこと」領域では、思考ツールを使い、協働的な学びを通して、多様な言語活動を設定している。「読むこと」領域では、身につけるべき資質や能力を「言葉の力」で明示し、情報の関連付けや批判的読み等、論理的思考力を育成する課題を「てびき」で示している。【別表3】 ・各教材には「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」「古典」のいずれかが明示され、身につけたい力を意識した学習が進めやすい。【別表4】 ・各学年にある読書案内で、読み比べや読み広げができるようにしている。「読むこと」教材の脚注にも読書案内があり、読書活動につなげることができる。【別表1・4】 ・特別支援教育とカラーユニバーサルデザインの各専門家の校閲を受けるなど、ユニバーサルデザイン化へ向けた取組を行っている。【別表7】 ・基礎編「学びを支える言葉の力」「文法解説」、資料編を掲載し、本編の「てびき／学びの扉」と連動させて学びに関連を持たせている。【別表2】 ・他教科と関連するような教材があり、他教科と相互に学習に活かせる内容を取り上げている。【別表6】 <p>◇伝統的な言語文化に関する教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・より深く古典の世界を理解するために、作品の前に解説、教材の後に「古典のコラム」を設け、また、絵巻等の折り込み資料で古典作品のあらすじや歴史的背景を紹介するなど、古典の世界に親しみやすくする工夫がある。【別表1】 <p>◇高等学校との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年の資料で、発展的な教材として古典文法を取り上げている。【別表5】

京都府立南陽高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
書写	中学書写	38	光村	<p>伝統を引き継ぎ、かつ創造的に発展させる中高一貫教育の教育課程に関連し、国語及び他教科、「総合的な学習の時間」に関連する教材の取り扱い、伝統的な文字文化に関する内容や社会生活と関連した内容の取り扱い、高等学校との関連について検討し、本書が適切であると考え</p> <p>る。</p> <p>◇国語及び他教科、「総合的な学習の時間」に関連する教材の取り扱い ・「目標の短冊」「壁新聞」「冊子」等、他教科の学習や学校生活に関連性がある教材を多く取り扱っている。【別表6】</p> <p>◇伝統的な言語文化に関する教材 ・硬筆・毛筆それぞれの用具の取り扱いを初めとする基礎的な事項や、漢字・仮名それぞれの楷書・行書についての基礎的な学習の上に、「文字の歴史を探る」等、伝統的な文字文化を紹介している。【別表1】</p> <p>◇社会生活と関連した内容の取り扱い ・各教科等の学習場面や社会生活における言語活動に役立つ書写の教材が豊富であり、学習した書写力を生かした活用場面として、「手紙」「はがき」「都道府県行書」「願書」「送り状」等を取り扱っている。【別表4・6】</p> <p>◇高等学校との関連 巻末に「なりきり書聖・王羲之」という高等学校芸術科書道の学習につながる発展教材が紹介されている。【別表5】</p>

京都府立南陽高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
地理	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土	46	帝国	<p>社会（地理的分野）では、地理的な知識及び技能や思考力、判断力、表現力等の育成などに関する教材の取扱い、中高一貫教育との関連について検討し、本書が適切であると考えます。</p> <p>◇地理的知識及び技能の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図の作図や読図、資料の読み取りなど、地理の基礎的な技能を身に付けさせる工夫がある。 ・学習内容を整理・確認するためのページが設けられ、基礎的・基本的知識の定着が図られる。【別表2】 <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各単元に「確認しよう」「説明しよう」を設け、学習内容の定着や言語活動の充実への工夫が見られる上に、各章・節ごとに「学習を振り返ろう」のページを設け、地理的事象を多面的・多角的に捉え、地理の知識や技能を用いて思考・判断し、表現する力を育成する工夫がある。【別表3】 <p>◇中高一貫教育との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「NANYO DEPARTURE PROGRAM」では、「日本の伝統や文化を尊重する」態度や「他国を尊重し、異文化を理解する」態度を養うことを目標としているが、日本の文化や伝統の事例が多く取り上げられたり、積極的な現地取材で得られた写真や情報が反映されていたりと、よりその地域の姿を理解しやすく、目標の達成に資する内容になっている。【別表1】

京都府立南陽高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
歴史	中学歴史 日本と世界	8 1	山川	<p>教育基本法及び学習指導要領社会科（歴史的分野）の目標「社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を培う。」に従って、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された内容を習得できるように、小学校の内容との系統性を図りながらバランス良く選択・配列している。同校の中高一貫教育のねらいに鑑み、本書が適切であると考え。【別表1】</p> <p>◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得と定着【別表2】 歴史学習の導入で、時代区分方法を小学校での既習人物を例にまとめている。生徒の興味・関心を引き出すため、導入資料として年表や図版・イラストが掲載されており、歴史の流れや時代の特色をつかむことができるようにしている。また、単元末には記述式でまとめる問いが設定されており、基礎的・基本的な知識が確実に定着するよう工夫している。さらに知識及び技能の習得を図るため、我が国の歴史に関連の深い世界の出来事を適切に取り扱っている。</p> <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成【別表3】 各章末に、政治・経済や世界とのつながりと変化についてまとめ、振り返る課題が示されており、歴史事象に対する思考力、判断力とそれを表現する力を高めることができるように工夫されている。さらに、各種資料を効果的に配置し、考察を深めるための視点を示し、各見開きに導入の問いとまとめの課題を示している。</p> <p>◇生徒が主体的に学習に取り組むことができる配慮【別表4】 生徒が主体的に学習意欲を高めるために、各時代の特徴的な写真や絵画とともに世界地図と年表を取り上げ、日本の歴史を時間軸と空間軸からグローバルに概観し、学習の目的をつかめるようにしている。また、1時間ごとに学習課題を設定し、学習課題を解決する手掛かりとなる見方・考え方を欄外に明示している。さらに、多くのコラムが各年代にバランスよく配置されている。</p> <p>◇中高一貫教育との関連【別表1】 中学校で学習する高等学校公民科「現代社会」の内容の一部に関連する教材を取り上げている。本書では、「歴史を考えよう」や「地域へのアプローチ」を設け、生徒の知的好奇心を高めることで、我が国の文化や高等学校での歴史学習への動機付けとなる配慮がなされている。中高を通して仲間と協働し、探究する活動を展開する。歴史学習の視点を「歴史との対話」を通じて、調べ学習の技能を身に付け、言語学習を充実させて、主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。</p>

京都府立南陽高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
公民	新しい社会 公民	2	東 書	<p>教育基本法及び学習指導要領社会科（公民的分野）の目標「現代社会の見方・考え方を働かせ、課題を探究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を培う。」に従って、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された内容を習得できるように、小学校の内容との系統性を図りながらバランス良く選択・配列している。同校の中高一貫教育のねらいに鑑み、本書が適切であると考え。</p> <p>◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得と定着【別表2】</p> <p>基礎的・基本的な知識及び技能の習得を図るため、1時間の学習の流れを各項で設定された学習課題について、資料等を活用し、考察することを通して解決し、振り返りができる構成になっている。また、単元のまとめとして、学習した語句を整理することができる課題を設定している。折り合いをつけることに関して、具体的な5事例を取り上げている。各章末の「章の学習をふり返ろう」に課題を設定し、学習内容の定着を図る工夫をしている。</p> <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成【別表3】</p> <p>思考力、判断力、表現力等の育成を充実させるために、単元を貫く課題を設定し、さらに深める課題も設定している。社会的事象を多面的・多角的に考察し、表現力を充実させる工夫として、具体的な事例をあげている。表現活動の充実への工夫として、話し合い活動やディベートを深める手法などを紹介している。</p> <p>◇主体的・対話的な学習【別表4】</p> <p>生徒が主体的・対話的に学習できるように、「みんなでチャレンジ」や「見方・考え方」で課題を設定している。また、様々な題材のコラムで、興味・関心を高めるよう工夫している。</p> <p>◇地理・歴史的分野との関連【別表6】</p> <p>巻頭に地理・歴史的分野との関連を示す資料を掲載している。また、関連するページに「分野関連マーク」や「二次元コード」を示すなど、効果的に学習できるよう工夫をしている。また、他教科等との関連では、教科関連マークで示している。</p> <p>◇中高一貫教育との関連【別表1】</p> <p>同校では、高等学校公民科「現代社会」の指導内容の一部を、中学校に移行させて指導していることから、その内容に関わり、発行者教科書が設定している「深めよう」などのページで、高等学校の「現代社会」や「政治・経済」に繋がる内容が取り上げられていることから、実態に即していると判断できる。</p>

京都府立南陽高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
地図	中学校社会科地図	46	帝国	<p>地図では、社会科における知識及び技能や思考力・判断力・表現力等の育成などに関する教材の取扱い、中高一貫教育との関連について検討し、本書が適切であると考えます。</p> <p>◇社会科における知識及び技能の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図の活用について、記号凡例、地図帳の構成、調べ方地域の特色を調べるポイントを掲載している等、使い方をわかりやすく解説されている。【別表2】 ・地図の読み取りなど地図の活用に関する技能を身に付けさせる工夫や、また、地域の特色を偏らずに理解できるように資料の選定がされている。【別表2】 <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主題図、分布図などを適宜掲載しているとともに、学習内容を明記することによって、社会科としての見方・考え方が身に付くように配慮されている。【別表3】 <p>◇中高一貫教育との関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料に世界全体や世界の諸地域の課題を把握できるような工夫がなされており、地理的分野だけでなく、歴史的分野、公民的分野の内容も充実している。また、防災の資料が充実し、環境問題やSDGsも意識されている。このように、STEAM教育を推進している同校に適した内容となっている。【別表6】

京都府立南陽高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
数学	これからの数学	104	数 研	<p>数学では、数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、基礎的・基本的な内容の習得を図るための配慮、思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮、生徒が見通しを持ち、主体的に学習に取り組むことができる配慮、高等学校との関連について検討し、本書が適切であると考え。</p> <p>◇基礎的・基本的な内容の習得を図るための配慮 ・節末に「確認問題」、巻末に「ぐんぐんのばそうチャレンジ編」を設け、個に応じた学習内容の定着を図る工夫がある。【別表2・3】</p> <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成を図るための配慮 ・「やってみよう」、「調べよう」、「考えよう」において、学習した内容に関連した話題や問題を取り上げており、内容をさらに深める学習活動を行うための工夫がある。【別表3】 ・「数学旅行」や別冊「探究ノート」等において、他教科と関連する学習内容を多く取り入れられており、考えをまとめたり探究したりする活動を行うための工夫がある。【別表3・6】</p> <p>◇生徒が見通しを持ち、主体的に学習に取り組むことができる配慮 ・各章のはじめに「〇〇の学習の前に」というふりかえりのページが設けられており、これまでの学習とつなぎながら、見通しを持って学習を行うための工夫がある。【別表2・4】</p> <p>◇高等学校との関連 ・「発展マーク」や巻末「ぐんぐんのばそうチャレンジ編」、別冊「探究ノート」において発展的な学習問題が準備されていたり、当該学年の学習指導要領に示されていない内容、高等学校で学習する内容と関連した内容を取り上げたりしている。【別表3・5】</p>

京都府立南陽高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
理科	未来へひろがるサイエンス	61	啓林館	<p>理科では、基礎的・基本的な内容の定着とともに、思考力、判断力、表現力等の育成を図るための教材の取扱い、さらに中高一貫教育との関連について検討し、下記の理由により本書が適切であると考えます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 内容や構成が学習指導を進める上で適切であること。 基礎的・基本的な知識及び技能の習得においては、小学校の既習内容が各単元の初めや関連するページに多く掲載されており、また、単元内、単元末に演習問題、巻末には総合問題が掲載されているなど、習得を図ることができる また、実験計画の立案、結果の考察・分析、実験の発表方法などの説明が詳しく書かれており、探究活動をスムーズに行えるように工夫があることで、思考力、判断力、表現力等の育成につながる。【別表2】【別表3】 2 使用上の便宜が工夫されていること。 単元ごとに、二次元コードやシートを使って生徒が主体的に探究する観察・実験を取り扱っており、生徒が興味をもって、主体的に学習できるように工夫している。【別表4】【別表7】 3 中高一貫教育と関連していること。 本編に関連した将来の学習内容や語句の説明、科学コラムを中心に多くの項目を扱っており、高等学校での学習内容との接続を意識した学校独自教材との関連を図ることができる。また、関連する他教科の学習事項を示す印や、本文欄外での記述されていることは、同校で取り組まれているSTEAM教育に適した内容になっている。【別表5】【別表6】

京都府立南陽高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
音楽 一般	中学生の音楽	27	教芸	<p>教育基本法及び学習指導要領音楽科の目標に従って、生活や社会の中の音や音楽との関わり、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された内容を習得できるように、小学校の内容との系統性を図りながら2領域4分野をバランス良く選択・配列している。我が国の伝統文化や諸外国の文化の理解を重視した中高一貫校としてのねらいに鑑み、本書が適切であると考え。</p> <p>◇学習指導要領の目標達成のための工夫【別表1・2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年間の学習内容と三つの資質・能力との関連を「学びの地図」でマトリックス表で示し、学びの見通しを持つことができるよう構成を工夫している。また、全教材の左端に目標及び音楽を形づくっている要素を示し、知覚と感受の関わりを考慮することができるよう紙面を工夫している。 ・音楽と生活、社会、文化等とのつながりや音楽の価値を考える題材を「音楽って何だろう」「生活や社会の中の音楽」等で巻頭に示し、社会とつながりの視点を全体に配置している。 <p>◇主体的・対話的で深い学びに対応した工夫【別表3・4】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師役のキャラクターによる課題提示や助言、生徒役のキャラクターによる疑問や気付き等の吹き出しを随所に配置し、思考力、判断力、表現力等の育成を図り、主体的な課題解決のきっかけとなるよう工夫している。また、「深めよう！音楽」で歌唱分野の表現の工夫や、鑑賞分野の曲想と音楽の構造との関わり等についての考えを書き込むワークシートを提示しながら、対話的に学ぶ活動例を示している。 <p>◇我が国や郷土の伝統的音楽及び諸外国の音楽など幅広く掲載している。【別表1・6】</p>
音楽 器楽	中学生の器楽	27	教芸	<p>教育基本法及び学習指導要領音楽科の目標に従って、生活や社会の中の音や音楽との関わり、三つの資質・能力、主体的・対話的で深い学びを重点として構成し、学習指導要領に示された器楽分野等の内容を習得できるように器楽教材を精選しながら、小学校の内容と系統性を図り、奏法を写真等でわかりやすく示しながら、教材を基礎技能から難易度順に配列し、主体的な学びに対応できる構成となっている。特に、和楽器は口唱歌を唱いながら技能が身に付くよう、楽譜に口唱歌を添えている。また、音楽一般の教材と関連させた教材も多く、表現と鑑賞を一体的に学べるよう工夫している。器楽分野の思考力、判断力、表現力等の育成を図る手立てが工夫され、我が国の伝統文化や諸外国の文化の理解を重視した中高一貫校としてのねらいに鑑み、本書が適切であると考え。</p> <p>◇学習指導要領の目標達成のための工夫及び基礎的な技能を身に付けることができる適切な教材配置【別表1・2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年間の学習内容と三つの資質・能力との関連を「学びの地図」でマトリックス表で示し、楽器をリコーダーから、ギター、箏（こと）、三味線、太鼓、篠笛、尺八、打楽器、アンサンブルの順に配列し、奏法を写真等でわかりやすく示し、教材を難易度順に配列している。 <p>◇主体的・対話的で深い学びに対応した工夫【別表3・4】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「深めよう！音楽」で曲の構成やパートの役割を考え、対話的に学ぶ活動例を示している。 <p>◇我が国の伝統文化や諸外国の文化の理解を重視した中高一貫校のねらい【別表1・6】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各和楽器奏者からのメッセージや楽器を演奏する姿勢や奏法、礼儀作法など、背景となる文化・歴史等について幅広く掲載している。

京都府立南陽高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
美術	美術	33	光村	<p>美術では、指導内容のバランス、基礎的な内容の習得と思考力、判断力、表現力等の育成を図る題材や資料の取り扱い、生徒の主体性や学習意欲を喚起する配慮について検討し、本書が適切であると考える。</p> <p>◇指導内容のバランス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の目標に基づいた内容を取り上げながら、題材を「絵画・彫刻」と「デザイン・工芸」の視点及び表現と鑑賞の視点から分類して示し、巻頭に「はじめに」というオリエンテーションの内容、巻末に「学習を支える資料」の内容を取り上げ、資質・能力を相互に関連させながら育成できるよう構成されている。【別表1】 <p>◇基礎的な内容の習得と思考力、判断力、表現力等の育成を図る題材や資料の取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発想や構想をしたり鑑賞したりする際の着眼点や話し合いのポイントが示され、造形的な見方・考え方を働かせながら思考することを促している。また、図版には「作者の言葉」や作品解説を付けて表現の意図と工夫が分かるように配慮されている。言語活動を促す問いかけが多く、鑑賞で学んだことや考えたことを生かして発想や構想をし、言語活動を通して思考を深められるよう構成されている。【別表1・2・3】 <p>◇生徒の主体性や学習意欲を喚起する配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術1の巻頭で図画工作科から美術科へのつながりが示されている。また、各題材で目標が明確に示され、目標を基に生徒が学びを振り返り、次の学びへの意欲を持てるように工夫されている。さらに、巻末では形や色、材料や用具などの扱いや技法について確認できる内容を取り上げ、二次元コードでさらに情報を得ることができ、学習意欲を高めるとともに、主体的に学習できるよう配慮されている。【別表2・4・7】 ・生活や社会の中の美術や美術文化、美術の働きを実感できる題材が多く取り上げられている。【別表4】

京都府立南陽高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
保健 体育	中学校保健体育	50	大修館	<p>各章ごとに関連する問いが挙げられていて、学習内容の見通しが持てるように工夫している。また、学習のまとめを配置し、学習内容の振り返りと発展的な学習ができるよう工夫されており、小学校で学習したことや高校で学習することとも関連づけて示されている。従って、中高一貫校の特色ある教育を推進するには、本書が適切であると考えられる。</p> <p>◇基礎的・基本的な内容の定着とその内容の深化を図る教材の取扱い 「つかむ」「身につける・考える」「まとめる・振り返る」流れに沿って学習を進めることで、基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるように配慮している。また、豊富な資料で幅広い知識を習得できるよう工夫されている。【別表1・2】</p> <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成を図り生徒が主体的に学ぶ教材 「体育・保健の窓」では、保健体育の見方・考え方を働かせて思考、判断、表現の活動が充実しており、「学習のまとめ」において考えを広げたり深めたりすることで思考力、判断力、表現力等の育成が図られるよう工夫されている。また、「つかむ」では学習の見通しや興味・関心を持って臨むことができるように、学習項目の構成や導入活動等を工夫し、主体的に学習に取り組むことができるように配慮している。【別表3・4】</p> <p>◇高等学校との関連 「資料」「保健の窓」「特集資料」「コラム」で発展的な内容の資料や学習課題について取り扱っており、現代社会との関連を踏まえ生徒が教科をより身近なものとして捉えられるような工夫がされている。【別表5】</p>

京都府立南陽高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
技術	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る technology	2	東書	<p>基礎的・基本的な内容から実践的、体験的な内容まで習得できるように工夫され、学習者が主体的に問題を解決できるように配慮されており、本書が適切であると考えられる。</p> <p>◇基礎的・基本的な内容の定着を図るための配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な用語を数多く扱い、基礎的・基本的な作業を内容ごとに囲み、調査については「調べてみよう」や「生活に生かそう」の印で示すなど、学習への取り組み方が明確に示されている。【別表2】 ・作業は、実習例を多く取り扱い、安全面に配慮した構成となっている。【別表4】 <p>◇思考力、判断力等の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実験や実習で、実際に体験を通して思考力、判断力等の育成が図れるように、具体例を示しながらわかりやすくまとめている。【別表3】 <p>◇生徒が主体的に取り組める配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各章、各単元、各編末に学習内容を振り返り、定着を確認できる構成となっている。 ・身の回りの生活や社会との関連内容が多く取り入れられているとともに、他教科との関連も示されており、生徒が興味や関心を持って主体的に学習できるよう工夫されている。【別表4】

京都府立南陽高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
家庭	New技術・家庭 家庭分野 くらしを創造する	6	教図	<p>技術・家庭（家庭分野）では、基礎的・基本的な知識及び技能の習得、思考力、判断力、表現力等の育成を図り、生徒が主体的・対話的に学習に取り組む教材の取扱い、学習意欲の向上や中学校・高等学校の学習内容の体系化について検討し、本書が適切であると考えます。</p> <p>◇学習指導要領に示す目標の達成のための工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見方・考え方を働かせることに関する資料が提示され、それぞれの内容を体系的にとらえ、深い学びとなるような工夫がある。【別表1】 <p>◇基礎的・基本的な知識及び技能の習得</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実践的・体験的な活動を取り上げ、手順の揭示も明確であり、生徒自身が授業や家庭で実践的に学習できるような工夫がある。衣食住に関する内容が充実しており、生徒の興味関心や課題解決の意欲を喚起する内容となっている。【別表2・3】 <p>◇思考力、判断力、表現力等の育成を図り、生徒が主体的・対話的に学習に取り組む教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活の課題を発見するための学習活動の内容や身に付けた知識や技術を活用して取り組むことができる課題解決的な教材等の内容が、実社会や実生活からイメージしやすいテーマで示されている。【別表3】 ・生徒が主体的・対話的に学習に自ら取り組めるよう、具体例や課題設定のヒントを示している。【別表4】 <p>◇学習意欲の向上や中学校・高等学校の体系化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3年間を見通した学習イメージを持ち、高等学校においてさらに発展的な学習へと繋げることができる構成になっている。【別表1・5】 ・他教科や特別の教科 道徳に関連性を持たせながら学習内容を示している。【別表6】 ・写真や挿し絵、脚注、献立シールや二次元コードなど、視覚的な資料が豊富に掲載されている。【別表7】

京都府立南陽高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
英語	BLUE SKY English course	61	啓林館	<p>英語では、学習指導要領の示す目標に従い、各 Unit の構成の特徴や内容、4 技能をバランスよく学習するための創意工夫、生徒が主体的に学習に取り組むための配慮、中高一貫教育を踏まえた適切な語いや語数、デジタル教材や音声教材について検討し、本書が適切であると考え。</p> <p>◇各 Unit の構成の特徴や内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各小単元の扉に各 Part の目標を「～できる」という文で明示され、Q&A で英語による導入がしやすい構成となっている。【別表 1】 ・4 技能の活動がバランスよく構成され、基本的な文を学ばせている。各学期末に統合的な活動を入れ、学習内容を活用し、発信活動を行わせる工夫をしている。【別表 1】 <p>◇4 技能をバランスよく学習するための創意工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各 Unit の導入部分の効果的なリスニング活動やスピーキング活動により、リーディング活動に意欲的につなげる工夫がされている。【別表 2】 ・リーディング活動後に内容理解のための練習問題や学習内容を定着させるためのライティング活動や、自ら考え、表現する力を養うスピーキング活動が効果的に設定されている。【別表 3】 ・スピーキングの活動内容がペアーワーク等のやり取りやプレゼンテーション等の発表に適したものとなるように工夫されている。【別表 3】 <p>◇生徒が主体的に学習に取り組むための配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新出語句のチェック欄や音読回数の記入欄など、主体的に学習に取り組めるように工夫がされている。【別表 4】 ・自学自習のためのヒントや CAN-DO リストが効果的に設定されている。【別表 1・4】 <p>◇中高一貫教育を踏まえた適切な語いや語数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーディング活動で使用する本文の語数や文法事項の精選と配列が適切である。【別表 2】 ・3 年次で高等学校の学習内容に接続できるような発展的内容を扱っている。【別表 5】

京都府立南陽高等学校附属中学校 令和3年度使用教科用図書 採択理由書

学校教育課

種目	教科書名	発行者 番号	発行者 略称	採 択 理 由
特別の教科 道徳	新しい道徳	2	東書	<p>道徳科では、全体としての特徴や創意工夫、道徳的諸価値についての理解を深める工夫、生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮、中高一貫教育における効果について検討し、本書が適切であると考え。</p> <p>◇全体としての特徴や創意工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すべての内容項目を扱っている。(教材数は35、付録教材が5)本冊で35時間学習できる。 ・本編に、読み物と補足資料を組み合わせて、学習を深めさせる工夫がある。 ・切り取り式の心情円やホワイトボードがあり、話し合い活動が円滑に進められる設定がある。 <p>◇道徳的諸価値についての理解を深める工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各教材末に「考えよう」「自分を見つめよう」といった、教材内容について考えさせる発問と、それをもとに自己を振り返らせる発問を明確に分けて示している。 <p>◇生徒が主体的・対話的に学習に取り組むことができる配慮</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「考えよう」で考える視点を示し「自分を見つめよう」で自分とのつながりを考えさせている。 ・「いじめ」等に関する資料では複数教材を用いて、考えたりグループで話しあったりする問題解決的な学習を行っている。 ・思ったことを即座に書き込める「つぶやき」欄や、直接書き込みながら考えを深められる教材がある。 <p>◇中高一貫教育における効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他教科や総合的な学習の時間、特別活動等と関連のある教材が多く、すべての教育活動で道徳教育を進めることができる工夫がある。 ・いじめ問題や国際理解教育等、現代的課題に関する教材が工夫されている。 ・キャリア教育の教材を中心に高等学校での学びに繋がる内容が取り上げられている。